

なるほど!
ザ・ファンド



Vol.192

Q.

2024年注目のイベントはなんですか？

A.

2024年は米国大統領選挙をはじめ、各国で相次いで重要な選挙が行われます。また米国や欧州などでは利下げが見込まれており、主要各国の中央銀行の動向にも関心が集まっています。

- ◆ 2024年は重要な選挙が世界各国で行われる予定となっており、選挙が実施される国の数や有権者の多さから**史上最大の選挙イヤー**と言われています。特に11月の米国大統領選挙の結果に注目が集まります。
- ◆ 米国や欧州などでは、数年間続いていたインフレの鈍化傾向が鮮明になってきており、2024年中の利下げに踏み切るとの見方が強まっています。一方で日銀はマイナス金利政策解除等の金融緩和政策を修正する可能性があります。主要各国の中央銀行がどのような舵取りをするかに関心が集まっています。

2024年注目のイベント一覧

	日本	米国	欧州・その他
1-3月	1/1 新NISA制度開始	1/15 大統領選予備選挙開始	1/13 台湾総統選挙・立法院選挙
	1/22-23 金融政策決定会合(注1)	1/30-31 FOMC (米連邦公開市場委員会)	1/25 ECB (欧州中央銀行) 理事会
	3/12-14 春闘集中回答日	3/5 スーパーチューズデー	2/14 インドネシア大統領・議会選挙
	3/17 自民党大会	3/7 一般教書演説	3/5-13 中国全国人民代表大会 (全人代)
	3/18-19 金融政策決定会合	3/19-20 FOMC	3/7 ECB理事会
4-6月	4/25-26 金融政策決定会合(注1)	3月頃 FRB (連邦準備制度理事会) 議長 議会証言	3/17 ロシア大統領選挙
	5月中 日銀金融政策の多角的レビュー	4/30-5/1 FOMC	4/10 韓国総選挙
	6/13-14 金融政策決定会合	6/11-12 FOMC	4/11 ECB理事会
		6月頃 FRB議長議会証言	4月~5月 インド総選挙
			6/2 メキシコ大統領・議会選挙
			6/6 ECB理事会
			6/6-9 欧州議会選挙
			6/13-15 G7サミット (イタリア・プーリア州)
7-9月	7/7 東京都知事選、投開票日	7/15-18 共和党全国大会	7/18 ECB理事会
	7/30-31 金融政策決定会合(注1)	7/30-31 FOMC	
	9/19-20 金融政策決定会合	8/19-22 民主党全国大会	7/26-8/11 バリ五輪
	9/30 岸田自民党総裁任期満了	8月中 ジャクソンホール会議	9/10 第79回国連総会開幕
	9月中 自民党総裁選挙	9/17-18 FOMC	9/12 ECB理事会
10-12月	10/30-31 金融政策決定会合(注1)		10/17 ECB理事会
	11/5 東証株式売買時間延伸(注2)	11/5 大統領選挙・議会選挙	11/11-22 国連気候変動枠組条約 第29回締約国会議 (COP29)
	12/18-19 金融政策決定会合	11/6-7 FOMC	11/18-19 G20首脳会議(リオデジャネイロ)
	12月末 台湾TSMC熊本工場量産開始	12/17-18 FOMC	12/12 ECB理事会

(注1) 経済・物価情勢の展望 (展望レポート) の公表あり。(注2) 立会内取引の終了時刻は30分延長され、15時30分となる。

(注3) 2024年1月12日現在、日付は現地時間、予定は変更となる可能性があります。

(出所) 各種報道等より三井住友DSアセットマネジメント作成

※ 上記は過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境を示唆あるいは保証するものではありません。

※ この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

〈ご注意いただきたい点〉

■この資料は具体的な商品をご説明するものではないため詳細を記載しておりませんが、元本保証のないリスク性商品のご購入やご売却、保有にあたっては、手数料等をご負担いただきます。■リスク性商品には、各種相場環境等の変動により、投資した資産の価値が投資元本を割り込む等のリスクがあります。■リスク性商品を中途解約する場合は、ご購入時の条件が適用されず不利益となる場合があります。■くわしくは、三井住友銀行店頭の商品の説明書等を必ずご覧ください。

